



ビブリオバトル協会サポーター

趣 意 書

ビブリオバトル普及委員会
<http://www.bibliobattle.jp/>

一般社団法人ビブリオバトル協会
<http://association.bibliobattle.jp/>



一般社団法人ビブリオバトル協会
メールアドレス info@bibliobattle.jp

2017 年度・ビブリオバトル協会サポーター会員 * ご入会順 敬称略

<ゴールドサポーター会員>

アカデミック・リソース・ガイド株式会社
増成織ネーム株式会社
株式会社図書館流通センター
株式会社ブックエース
全国古書籍商組合連合会

<シルバーサポーター会員>

ヤオキン商事株式会社
株式会社 さ・え・ら書房
株式会社ブクログ
株式会社ビバ
株式会社カンミ堂

<ブロンズサポーター会員>

あんとれボックス
株式会社東京創元社
ビブリオバトル in 八戸
子どもの未来社
株式会社 VoiceVoice

ゴールドサポーター会員



シルバーサポーター会員



ブロンズサポーター会員



ごあいさつ

ビブリオバトルの取り組みは全国的に広がっています。その活用は多様化し、まちなかで、学校で、会社の中で多様な実践と、それによる本との出会い、そして、人との出会いが生まれています。昨年は、「ビブリオバトルを通して出会った人と結婚しました」という大変喜ばしいニュースを複数名から頂きました。2007年の夏に生まれ2010年頃から徐々に全国に広まってきたビブリオバトルも、図書館や書店、多様な地域コミュニティでの楽しい一つ一つの開催を基盤としつつ、教科書への掲載や全国大会というような形で社会の中での存在感も増してきていました。私自身、昨年度はビブリオバトル発案10周年、また、ビブリオバトル協会設立を記念し、「たにちゅーのビブリオバトル全国行脚」を企画、様々な土地を回らせていただきました。この取り組みは、今年度も継続したいと考えております。その中で、私自身、様々な人々と出会い、様々な気づきを得ました。日本の活字文化は世界に誇る水準であります。ビブリオバトルの普及を通して、まだまだ、私たちにはやらねばならないことがある、また、ビブリオバトルの活用はもっと人を豊かにして、楽しいコミュニケーションと知識との出会いに貢献できる、という思いを新たにしました。ビブリオバトル普及委員会は2010年に「ビブリオバトルの普及を通して、世の中のコミュニケーションや知識共有、人々のつながりを活性化させること」を目的とし10名ほどの有志で誕生しました。今では会員は390名を超え、それぞれがボランティアで各地の普及活動を様々な角度・視点・分野で支えています。一方で、ビブリオバトルそのものが皆が無料で楽しめるものであることもあり、普及委員会自体の運営資金には苦慮する状況が続いてきました。この度、この活動の趣旨をご理解いただき、支えていただける「ビブリオバトル協会サポーター」を募集させていただくことになりました。是非、世の中を一步先に進めるビブリオバトルの普及活動にサポーターとしてご支援いただけますように、よろしくお願い申し上げます。

一般社団法人ビブリオバトル協会
代表 谷口 忠大（立命館大学）

ごあいさつ

ビブリオバトルの大きな大会として、2010年から続く「全国大学ビブリオバトル」、2014年から始まった「全国高等学校ビブリオバトル」が、今年度も大盛況のうちに終わることができました。出場者数・出場校数も順調に伸びており、ビブリオバトルがますます広まりを見せていることが伝わってきます。

2017年度の大学生大会の決勝の舞台には、過去の高校生大会の決勝大会にも出場した学生が勝ち上がってくるといふできごとがありました。もともとは別々の枠組みのなかで進められてきたビブリオバトルの全国大会ですが、大学生大会と高校生大会の両者がつながり始め、より大きな流れへと成長しております。また、過去の大学生大会の決勝の舞台に立ったことのあるバトルが、卒業後に高等学校の教師となり、高校生大会の全国の舞台に教え子を引率してくるという嬉しいできごともありました。高校生から大学生へ、そして大学生から社会人へと、ビブリオバトルを取り巻く文化が社会のなかで着実に広まり、循環していることを感じております。

また、ビブリオバトルのさまざまな可能性を議論する「ビブリオバトル・シンポジウム」も、2017年は図書館総合展のご協力のもとに、4回目の開催を実現することができました。さらに、ビブリオバトルの普及活動を顕彰する「Bibliobattle of the Year」も、継続事業として2回目の実施をいたしました。多くの人たちにビブリオバトルへの関心を持っていただくようなしかけについて、引き続き実現していきたいと考えております。

以上のような文化を生み出しているビブリオバトルですが、その普及活動を続けていくために、安定した活動資金が必要となっております。ビブリオバトルの普及活動を後押しするために、金銭面での活動支援をお願いできればと思っております。ビブリオバトル普及委員会の活動の趣旨にご賛同をいただき、ぜひともご協力・ご支援を賜れば幸いです。

ビブリオバトル普及委員会
代表 岡野 裕行（皇學館大学）

ビブリオバトル普及委員会・ビブリオバトル協会活動概要

ビブリオバトルは「人を通して本を知る、本を通して人を知る」をキャッチフレーズとしたゲーム感覚を 取り入れた新しいスタイルの書評合戦です。全国の小中学校、高等学校、大学、一般企業の研修・勉強会、図書館、書店、サークル、カフェ、家族の団欒など様々な場所で開催されており、その楽しさが広く共有されています。

公式ルール

- 1.発表参加者が読んで面白いと思った本を持って集まる。
- 2.順番に一人 5 分間で本を紹介する。
- 3.それぞれの発表の後に参加者全員でその発表に関するディスカッションを 2～3 分行う。
- 4.全ての発表が終了した後に「どの本が一番読みたくなったか？」を基準とした投票を参加者全員一票で行い、最多票を集めたものを『チャンプ本』とする。

この公式ルールの設定により、

- ①書籍情報共有機能
- ②スピーチ能力向上機能
- ③良書探索機能
- ④コミュニティ開発機能

以上の効果が期待され、また「チャンプ本」を決定するというゲーム性を持たせることで、本の選書から発表、聴講、投票に至るまで自主的に楽しみながら、誰でも気楽に取り組める仕組みになっております。

ビブリオバトル普及委員会は、ビブリオバトルの普及を通して、世の中のコミュニケーションや知識共有、人々のつながりを活性化させることを目的とする団体です。

より多くの方々にビブリオバトルの理解を深めて頂くよう各種活動を年間通じて行っております。

[イベント事業]

<ビブリオバトル・シンポジウム>

ビブリオバトル・シンポジウム 2016 in 仙台大阪

<http://bibsympo2016.strikingly.com/>

仙台開催

<http://bibliobattle-symposium2016-sendai.strikingly.com/>

主催：ビブリオバトル普及委員会（仙台・大阪）、活字文化推進会議（大阪）、仙台市民図書館（仙台）

ビブリオバトル・シンポジウム 2017 in 横浜

主催 ビブリオバトル普及委員会、活字文化推進会議

共催 図書館総合展

<https://bibliobattlesympo.wixsite.com/sympo2017/>

＜全国大学ビブリオバトル＞

2016 年度

京都決戦 予選会・地区決戦運営

主催 活字文化推進会議

共催 ビブリオバトル普及委員会

<http://zenkoku16.bibliobattle.jp/>

2017 年度

首都決戦 予選会・地区決戦運営

主催 活字文化推進会議

共催 ビブリオバトル普及委員会

<http://zenkoku.bibliobattle.jp/>

＜協会設立記念事業・発案者谷口忠大の全国行脚＞

日本全国で愛好されるビブリオバトルの更なる普及と活用法を知ってもらうために発案者の谷口忠大が日本全都道府県をその足で回ります。

<http://angya17.bibliobattle.jp/>

2017 年行脚実績（10 都道府県）

栃木県，長野県，静岡県，愛知県，京都府，大阪府，奈良県，福岡県，長崎県，宮崎県

【講師紹介事業】

<http://www.bibliobattle.jp/aboutus/koushihaken/>

ビブリオバトルの導入を目指す団体様向けに，研修会，講演会の講師紹介を承っています。参加者のみなさんにビブリオバトルを楽しんで頂くコツや開催時の注意などを，分かりやすくご紹介しています。

【Bibliobattle of the Year 制度】

<http://www.bibliobattle.jp/bibliobattle-of-the-year/>

ビブリオバトル普及委員会では，ビブリオバトルに関わるユニークな活動を発見し合い，それらの活動を多くの人に周知することで全国の活動を盛り上げていくことを目的に Bibliobattle of the Year 制度を設けました。

【SNS 運営】

- ・ 公式サイト運営 <http://www.bibliobattle.jp/>
- ・ Facebook グループ運営 <https://www.facebook.com/bibliobattle.official/>
- ・ 公式ツイッター管理 <https://twitter.com/bibliobattle/>

【協力事業等】

後援，協力といった形で各地のビブリオバトル関連行事に関わってます。

【関連書籍出版】 <http://www.bibliobattle.jp/aboutus/books/>

- 1.『学校司書のいる図書館に、いま、期待すること』日本図書館協会
読みたい心に火をつける！実行委員会（編）
- 2.『なみきビブリオバトル・ストーリー 本と4人の深呼吸』さ・え・ら書房
赤羽じゅんこ・松本聡美・おおぎやなぎちか・森川成美（著）
- 3.『読書とコミュニケーション ビブリオバトル実践集』子どもの未来社
須藤秀紹・粕谷亮美（編）
- 4.『マンガでわかる ビブリオバトルに挑戦！』さ・え・ら書房
谷口忠大（マンガ原案・監修）沢根千尋（マンガ）粕谷亮美（文）
- 5.『ビブリオバトル 本を知り人を知る書評ゲーム』文春新書
谷口 忠大（著）
- 6.『やるぜ! ビブリオバトル』（コミュニケーションナビ 話す・聞く）鈴木出版
谷口 忠大（監修）
- 7.『ビブリオバトルハンドブック』子どもの未来社
ビブリオバトル普及委員会（編著）
- 8.『ビブリオバトルを楽しもうーゲームで広がる読書の輪』さ・え・ら書房
粕谷亮美（著）谷口忠大（監修）
- 9.『ビブリオバトル入門一本を通して人を知る・人を通して本を知る』インフォスタ
ビブリオバトル普及委員会（著）
吉野英知（監修） 須藤 秀紹（監修） 大谷 裕（監修） 谷口 忠大（監修）

[メディア掲載状況などの情報確認]

ビブリオバトルは各方面のメディアに取り上げられています。

	新聞	テレビ	ラジオ	雑誌その他	ネット (新聞と重複有)	年合計
2016 年	124	15	6	5	122	272
2017 年	150	15	9	27	120	321

[全国開催情報カレンダー掲載]

全国で実施されるビブリオバトル情報を公式カレンダーへ掲載しています。

[問い合わせ窓口]

全国から寄せられる、ビブリオバトルに関連するお問い合わせに対応しております。

ビブリオバトル協会サポーター会員募集要項

1. ビブリオバトル協会サポーター特典

会費（年会費）種別により各種特典をご利用いただけます。（次ページの一覧表をご参照ください） 特典のご利用は年度の終わりまでです。

①企業ロゴ・バナーの掲載

ビブリオバトル普及委員会公式サイト，加えてビブリオバトル協会のトップにもロゴを掲載します。
また，「ビブリオバトル協会サポーター」の名称を自由にお使いいただけます。



サポーター専用マークです。ご自由にご利用いただけます。

②ビブリオバトル情報の受信

協会にて集約された開催レポートなどのビブリオバトル関連情報を，「ビブリオバトルニュース」としてお届けいたします。

通常は，普及委員会の会員にならないと受信できないニュースです。

③サポーター会員の紹介

- ・ビブリオバトルニュース（原則週一回会員向け発行）での，サポーター会員紹介
- ・Facebook など，公式 SNS でのサポーター会員紹介

④ビブリオバトル・シンポジウムにおけるチラシ配布

ビブリオバトル普及委員会が主催する，「ビブリオバトル・シンポジウム 2017」にて，ご希望のチラシを配布いただけます。

⑤講師紹介での割引のご利用

* 会員種別により異なります。

<http://www.bibliobattle.jp/aboutus/koushihaken/>

⑥ビブリオバトル公式サイトでの PR ページのご利用

ゴールドサポーター会員，プラチナ会員はビブリオバトル普及委員会公式サイトにあるサポーター専用ページにて，ご希望の PR などを行うことができます。

更新は，原則年 2 度の更新とさせていただきますが，それ以上の場合はご相談ください。

⑦理事・代表・考案者クラスによる講演・ワークショップ[1回]のご利用

2.サポーターの種別，特典の一覧

特典有効期間 2018 年 4 月 1 日～2019 年 3 月 31 日

会費

ブロンズ会員 3 万円，シルバー会員 5 万円，ゴールド会員 10 万円，プラチナ会員 30 万円

	ブロンズ会員	シルバー会員	ゴールド会員	プラチナ会員
①企業ロゴ・バナーの掲載	○	○	○	○
②ビブリオバトル情報の受信	○	○	○	○
③公式 FB 等を通じサポーター会員の皆さまをご紹介	○	○	○	○
④ビブリオバトル・シンポジウム 2018 におけるチラシ配布		○	○	○
⑤講師紹介の割引		△5%	○10%	◎15%
⑥ビブリオバトル公式サイトの PR ページご利用			○	○
⑦代表クラスによる講演・ワークショップ[1回]のご利用				○

④のチラシ配布かかる印刷や郵送料はご負担ください。

⑤の講師派遣料金は普及委員会規定となります。

⑥のページ更新は原則年間1度といたしますが，それ以上をご希望の場合も一度ご相談ください。

⑦は交通費のみ別途ご負担ください。

※ビブリオバトル×サポーター会員 共同企画も年間を通し，実施しております

<http://www.bibliobattle.jp/aboutus/supporter/-collaboration/>

例) 販促企画の実施

- ・ビブリオバトルの発表参加者への特典としてオリジナル商品をプレゼント
- ・SNS による宣伝販促

ビブリオバトル普及委員会
<http://www.bibliobattle.jp>

一般社団法人ビブリオバトル協会
<http://association.bibliobattle.jp/>



一般社団法人ビブリオバトル協会
メールアドレス info@bibliobattle.jp